# 海外2社と初ライセンス契約を締結 鉢物『安代りんどう』欧州での栽培へ

登録をしている鉢物リンドウに市は9月29日、国内外で品種 U)での栽培ライセンス契約を ついて海外2社と欧州連合(E 調印式は市役所で行われ、

得ているグリ ら「安代りんどう」の栽培許可を シフィック(ニュージー ージーランドやチリでも市 ンハーベスト -ランド)

の『シャインブルーアシロ』の2 の『メルヘンアシロ』と青紫色

・ルズ社長は「ヨーロ

契約した品種は淡いピンク色

ました。 村正彦市長が契約書に署名をし 試験栽培と商用生産を実施する キュリアス(オランダ)のロ -ゲベン契約責任者、

い」と意気込みました。ける商業展開を成功に導きた 鉢物リンドウのヨーロッパにお 幡平市のリンドウ生産関係者と 望である」、フーゲベン氏は「八 種のニーズがあり、それらの点 から『安代りんどう』は非常に多 の需要が高いことと、多彩な色 ッパでは現在、切り花より鉢物 田村市長は「『安代りんどう』 トナーシップを大切に、

膨らませました。 れしい」と今後の展開に期待を 通じて海外に伝えていければう の素晴らしさを鉢物リンドウを 同社より指名され、EU内でののライアル・フィールズ社長と、

発色の良い花色を誇る 鉢物の『安代りんどう』

のパ フィー

農と輝の大地

ルズ社長、ロン・フーゲベン氏ら)田村正彦市長、ライアル・フィー調印した契約書を手にする(左か

## 矢部凜香さんわたしの主張県大会優良賞を受賞 いま』を大切に積み重ねて いきたい

交流センター 優良賞を受賞しました。 部凜香さん=安代中3年=が る」と題して発表を行った矢 市)で開催され「『いま』を生き 9月15日、 大会(大会実行委員会主催)が第18回わたしの主張岩手県 県大会には、 いわて県民情報 アイ -ナ(盛岡

大会で選出された17人が 凜香さんは1型糖尿病を れた17人が出 県内各地区

人の支えを受け、患いながらも家族 それは必ず明日への光にな とを語り「病気があっても強 位の中に入賞しました。 乗り越えることができれば、 切に積み重ね、その一瞬を きていきたい く前を向いて自分らしく生 ャンプに打ち込んでいるこ るはず」と訴え、見事上位6 支えを受け、スキージながらも家族や周囲の 『いま』を大

皆さんの心に何か響くものが る人たちの励みになったり、 広く周りに披露することによ 自分の体験談を発表を通じて あればと思い、大会への出場 って、同じような体験をして を受けたことがきっかけです 中学の国語の先生から推薦

ジャンプの練習に打ち込む姿

田山スキ

場ジャンプ台)

◎入賞した感想

を決意しました。

ました。その中で自分を評価 その内容は素晴らしいと思い 出場した他校の生徒の発表と してもらえたことは素直に嬉 北岩手地区・県大会ともに 地区大会以上 現できるよう頑張ります。目指したいと思うように。 ◎将来の夢は?

矢部凜香さん観衆の前で堂々と発表を行う

◎今後の目標は? ので良かったです。 ことを思い切って伝えられた 弁じ始めたら自分の言いたい に県大会は緊張しましたが

◎大会に出場したきっかけ

を超えることと自己ベストをを控えています。昨年の記録筋です!これから5つ程大会 出せるように練習を積み重ね ていきます。 『いま』はスキージャンプー

栄養士さんの姿を見て、 入院した時にお世話になっ 管理栄養士になりたいです。 私も た

## 市人権擁護委員 工藤加寿子さんを新たに選任

人権に関する悩み事などの相談に応じる人権 擁護委員に、工藤加寿子さん(61)=姥子石=が、 法務大臣から新たに委嘱されました。任期は、 10月1日から平成31年9月30日までの3年間で

す。相談日など 詳しくは、広報 はちまんたい暮 らしのカレンダ ーをご覧になる か、市役所市民 課戸籍住民係(☎ 内線 1062)まで。



凜香さん

=安代中3年=

工藤 加寿子 さん

#### 欧州連合(EU)での鉢物リンドウ栽培ライセンス契約…

市は、平成11年に鉢物リンドウ『メルヘンアシロ』と『シャインブルーアシロ』の2種を国内品 将来的な輸出を視野に、次いで平成17年に同品種をEUでも品種登録し 販売を行える体系を整備するための一歩として、この度の栽培ライセンス契約に至りました。

栽培に係るライセンスが許諾されたグリーンハーベストパシフィック(ニュージーランド)と マーキュリアス(オランダ)の2社を通じて今後試験栽培が行われ、早ければ2018年には「EU産 鉢物安代りんどう」が市場に出回る可能性も。本契約を締結したことにより『安代りんどう』のブ ランド力進展が図られることに一層期待がかかります。

### 平舘岩友会が創設50周年を記念して 市内小中学校に図書購入費用を寄付

8月29日、平舘岩友会 (福勢慶昭会長)は「次世代 を担う市内小中学生育成の ために、各学校の図書購入 に充ててほしい」と、寄付金 50万円を田村正彦市長に 贈呈しました。

贈呈式は、同会会員懇談 会の中で開催。寄付金は、 同会創設50周年を記念し て集められたものです。田 村市長は「皆様のお心遣い をうれしく思う。人材育成 のためにぜひ活用させてい ただきたい」と、感謝の意を 述べました。



目録が贈られました(左)から田村正彦市長に平舘岩友会福勢慶昭会長



事㈱から土のう用袋1 有事の際に活用していきます。 所倉庫にて保管。 れた袋は、西根・安代両総合支 を受けました。 (4万8000円相当)の寄贈 策・災害時対応用として司商 市は9月27日、市内の防災対 同日運び込ま 防災活動や 100枚

司商事㈱(盛岡市)が土のう用袋を寄贈市の防災対策や災害時緊急対応のため

No.253 ©2016. 10. 13